



ウラジロノキ [裏白の木]

5本の樹

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



科名 バラ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

葉の表は明るい緑色、裏は際立つほど白く爽やか。大きな鋸歯が特徴で、秋には赤い実をつける。花や実、若い枝に点在する白い皮目の様子が、近縁種のアズキナシに似ているため時折間違えられる。本州から九州の山地に自生し、自然樹形が端正なことから庭木に使われる。



緑葉



花



紅葉



実

Memo

皮目（ひもく）は、樹皮に形成され通気を行う組織。幹の模様として見分けのポイントとなる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸	花期				■								
🍒	果実										■		
🍂	紅葉・黄葉											■	
🌱	施肥	■ (痩せ地でなければ不要)											
✂️	剪定	■						★★					■
★: 花芽分化の時期 (分化後に剪定すると花付が少なくなる)													

好みの環境				
日当たり	陽	○	○	陰
土壌	乾		○	湿
寒さ	強	○		弱
暑さ	強		○	弱
潮風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
			○	○	○	○	○

ポイント

葉の美しい樹。山地の木なので、植える環境に注意する。平地では夏の強い日差しや西日にあたると葉焼けを起こしやすい。「すす病」や葉焼けを防ぎ、葉を美しく維持したい。

剪定

自然樹形が魅力の樹。剪定は本来の樹形を生かす枝抜き剪定がお薦め。枝の途中ではなく、枝分れする基部から剪定する方法。長い枝を残すことで伸びやかな樹姿になる。

病虫害

病虫害は少ないが、アブラムシやカイガラムシを発生源とした「すす病」に注意。

呼べる鳥



エナガ・[ジョウビタキ](#)・[アカハラ](#)
[ツグミ](#)・レンジャク